

## 家庭分野の指導計画の例にはどのようなものがあるか。

### 1 留意点

- 内容A～Cに設定してある「生活の課題と課題解決のための計画や実践」については、履修させる事項数、時期、関連する項目について、あらかじめ考慮しておく。
- 内容「D身近な消費生活と環境」については、内容A～Cと関連を図る。
- 衣食住に関する基礎的な知識と技術の定着、生活を工夫し創造する力、これからの生活を展望して、生活をよりよく営む能力、持続可能な社会における生活などを重視し、ストーリー性のある指導計画とする。
- 3学年間を見通して指導内容にもれがないかをチェック表などを用いて確認する。

### 2 指導計画例

#### (1) 3学年間を見通した全体的な指導計画

1 学 年	ガイダンス <b>(1時間)</b> A(1)ア	自分の衣服を 整えよう <b>(11時間)</b> C(1)ア, イ, ウ D(1)ア, イ	自分の食事を整えよう <b>(23時間)</b> B(1)ア, イ B(2)ア, イ, ウ B(3)ア, イ	
2 学 年	A(1)ア	自分の成長と家族・家庭 <b>(28時間)</b> A(3)ア, イ, ウ	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">A(3)エ</div> A(2)ア, イ	安全で快適な 住まい方 <b>(7時間)</b> C(2)ア, イ
3 学 年	地球に優しい暮らし方 <b>(18時間)</b> D(2)ア B(2)ウ B(3)ア C(3)ア		<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 20px; height: 10px; vertical-align: middle;"></div> は生活の課題と課題解決のための 計画や実践	

- ・ 第1学年、第2学年において衣食住と家族の基礎的な知識と技術を定着させ、第3学年では、これらを基にして環境に配慮した生活の工夫について学習できるように題材を配置している。
- ・ 「生活の課題と課題解決のための計画や実践」についてはA(3)エを選択して夏休みの課題として取り組ませる。A(3)ア, イ, ウの学習を踏まえ、課題をもって幼児の生活に役立つものをつくったり、幼稚園や保育園等で幼児と一緒に触れ合う体験ができるようにしている。
- ・ 住まい方については、家族が住む空間としての機能や安全・環境について学習しやすくするために、「A家族・家庭と子どもの成長」を学習した後に配置している。
- ・ 「D身近な消費生活と環境」については、制服等の購入がある第1学年に配置しC(1)「衣服の選択と手入れ」との関連を図った題材を設定する。

## (2) 指導計画の詳細

題材	時数	内容	学習活動
1 <b>ガイダンス</b> 今までの家庭生活の振り返り	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の成長と家族や家庭生活とのかかわり A (1)ア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校の学習内容を家庭での実践と関連させた自己評価をする。</li> </ul>
2 <b>自分の衣服を整えよう</b> 自分らしい着こなし  衣類の選択・購入  衣服の管理洗濯と補修  衣類の収納	11 (3) (4) (3) (1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>衣服と社会生活とのかかわり</li> <li>目的に応じた着用や個性を生かした着用の工夫 C (1)ア</li> <li>衣類の計画的な選択や購入</li> <li>消費者の基本的な権利と責任</li> <li>販売方法の特徴</li> <li>物資・サービスの選択, 購入及び活用 C (2)イ, D (1)ア, イ</li> <li>衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れ C (2)ウ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的に応じた着方の具体的な発表やロールプレイングをする。</li> <li>衣服の種類や数量の調査をする。</li> <li>衣服材料の違いによる手入れの実習をする。</li> <li>ミシンによる補修, まつり縫いやスナップ付けの実習をする。</li> <li>収納の実態調査と快適な収納工夫の実習をする。</li> </ul>
3 <b>自分の食事を整えよう</b> 自分の食事点検 中学生の栄養の特徴  食事づくりに挑戦  地域の食材を使った調理実習	23 (1) (2) (14) (6)	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事の役割と健康によい食習慣 B (1)ア</li> <li>栄養素の働きと中学生の栄養の特徴 B (1)イ</li> <li>食品の栄養的特徴と食品群別摂取量のめやすを考慮した中学生の1日分の献立作成 B (2)ア, イ</li> <li>食品の選択 B (2)ウ</li> <li>日常食の調理 B (3)ア</li> <li>食品や調理器具の管理 B (3)ア</li> <li>地域の食文化と郷土料理 B (3)イ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の食生活を振り返りながら課題を発見する。</li> <li>栄養素に関する簡単な実験をする。(保健や理科との関連)</li> <li>実寸大の食品模型で摂取量を確認する。</li> <li>魚, 肉が主菜の献立を作成する。</li> <li>作成した献立の修正をする。(栄養教諭との連携)</li> <li>新鮮な食品の選び方を体験する。</li> <li>調理実習で使用する食品の表示を調べる。</li> <li>食品の調理性に関する実験をする。</li> <li>魚が主菜の調理実習</li> <li>肉が主菜の調理実習</li> <li>安全で衛生的な食品や調理器具の取り扱い方を学習する。</li> <li>鹿児島県の各地域に伝わる郷土料理の調査と調理実習をする。</li> </ul>
4 <b>自分の成長と家族について考えよう</b> 自分と家族	28 (2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の成長と家族や家庭生活とのかかわり A (1)ア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の成長と家族や周囲の人々とかかわりを振り返る。(絵本や物語活用)</li> </ul>

家族の機能	(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭や家族の基本的な機能 A (2)ア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>普遍的な機能について発表する。</li> </ul>
家族と地域の人々のかかわり	(1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭生活と地域とのかかわり A (2)ア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の実態を調査し発表する。</li> </ul>
家族の生活をよりよくするためにできること	(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族関係をよりよくする方法 A (2)イ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家事分担のロールプレイングや寸劇をする。</li> </ul>
幼児の発達の特徴と家族	(4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが育つ環境としての家族の役割 A (3)ア</li> <li>幼児の心身の発達の特徴 A (3)ア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育ての実態と家族の役割について考察する。 (新聞記事, ビデオ等)</li> </ul>
幼児の観察と遊び	(6)	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼児の観察と遊び道具の製作 A (3)イ</li> <li>幼児の遊びと発達とのかかわり A (3)イ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な材料を用いたおもちゃを製作する。</li> </ul>
幼児との触れ合い	(5)	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼児との触れ合い A (3)ウ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼稚園, 保育所等を訪問する。</li> </ul>
幼児との生活について課題を発見し工夫を考えよう	(6)	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼児との生活についての工夫 A (3)エ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼児のおやつや遊びなどの課題の設定と計画, 実践をする。</li> </ul>
<b>5 安全で快適な住まい方を考えよう</b>	<b>7</b>		
いろいろな住居と機能	(3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>住居の基本的な機能 C (2)ア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域や生活による多様な住まい方を調査し発表する</li> </ul>
安全で快適な住まい方	(4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全な室内環境の整え方 C (2)イ</li> <li>快適な住まい方の工夫 C (2)イ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭での危険箇所を点検する。</li> <li>健康的で快適な住まい方について発表する。</li> </ul>
<b>6 環境を配慮した暮らし方を考えよう</b>	<b>18</b>		
ゴミ分別と包装容器	(4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境に配慮した消費生活の工夫と実践 D (2)ア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の消費生活を振り返る。</li> <li>ゴミ分別の方法と包装容器について調査し, 必要性を考える。</li> <li>不要になった衣服のリサイクルを考える。</li> </ul>
資源の活用	(6)	<ul style="list-style-type: none"> <li>布を用いた物の製作, 生活をよりよくするための工夫 C (3)ア</li> </ul>	
調理実習	(8)	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的な日常食の調理 B (2)ウ, B (3)ア</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境に配慮した調理実習をする。(食材の購入方法, 切り方, 水やガスの使い方, ゴミ分別)</li> </ul>

【参考文献】 文部科学省『中学校学習指導要領解説技術・家庭編』平成20年  
佐藤文子他編著『中学校新学習指導要領の展開』2009 明治図書

